

自分が好き

友だちが好き

遊ぶの大好き!!

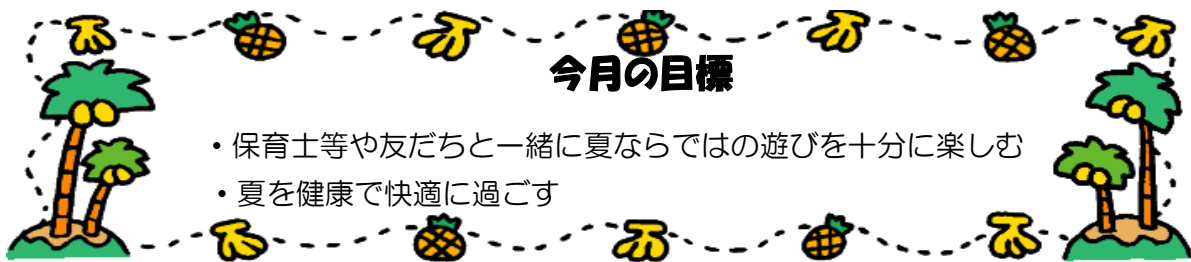


# 園だより

夢見ヶ崎保育園

令和4年8月

「真夏日」「猛暑」などの文字が毎日のように見られるようになりましたね。でも、子どもたちは元気いっぱい！湯水遊びやプール、色水や泥んこ遊び等夏の遊びを楽しんでいます。保育園では室内の温度管理に気をつけたり、こまめに水分補給をしたり、日陰で遊んだりと暑さに気を付けながら過ごしています。熱中症予防に配慮しながら、夏ならではのいろいろな遊びを楽しめるように保育をしていきたいと思ひます。



## 今月の目標

- ・保育士等や友だちと一緒に夏ならではの遊びを十分に楽しむ
- ・夏を健康で快適に過ごす

## 8月の予定

- ・4日（木）健診（0，1歳児）
- ・30日（火）プールじまい  
（3，4，5歳児）雨天順延



**【お知らせ】** 次の日程で実習生を受け入れる予定です。

- ◎8月 2日～ 4日 川崎市立看護短期大学 3名
- ◎8月17日～30日 相模原女子大学学芸学部  
子ども教育学科3年生 1名

資格取得のために実習は必須となっているため、感染対策について最大限の配慮をして受け入れていきます。実習は基本的に見学実習とし、実習前後2週間と実習中の期間は体調チェック表の記入、少しでも体調変化があれば速やかに実習を中止します。また、衛生管理ルール（手洗い、消毒、子どもとの距離の取り方、食事中は離れて見学等）を徹底する等の対応を考えております。感染状況に応じて内容変更や中止の場合もあるため、その際は掲示にてお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願ひいたします。

## 子育て♡コラム ～園長から～



先日の朝のことです。私が出勤して玄関に入ると・・・1歳児の〇〇ちゃんが玄関でひっくり返って不機嫌な表情で天井を見つめていました。お父さんによると、ゆめっこまつりでもらったヨーヨーを持ってこられなくて不機嫌になったとのこと。お父さんが「おうちであそぼうね」と優しく語りかけ抱っこすると、少し表情は和らいでいました。そんな姿を見ると「あー自我がぐんぐん育っている」と感じます。2歳前後の時期は子どもが保護者を困らせることが多い時期ですね。イヤ！ダメ！パニック、ひっくり返り、長泣き、大泣き・・・保護者の方は日々、大変ですよ。しかし、そんな姿はしっかり自我が育った証拠でもあります。子どもの思いを大切にしながら大人の思いを伝えるという粘り強い丁寧な関わりが必要となります。例えば「～したかったのね」と共感したり「お母さんは～したいの」と伝えたり、「～と～とどっちにする？」と選らばせたり、「～したら～しようね」と見通しを持たせたり・・・時にはその場から離れて大人の気持ちを静めることが有効なこともあります。いろいろな関わり方がありますね。反抗期だからと何でも子どもの思い通りにしていると子どもは次のステージ（段階）に上がることができず、いつまでも『自己中心ステージ』にとどまります。日々の丁寧な関わり（闘いでもありますね）によって、保護者の方も「言い聞かせができるステージ」へと登ることが出来ます。

子育てには正解がなく悩むことが多いのです。私も、たくさん悩んで悩んで子育てをしてきました。悩んだ時はどんなことでも、園にご相談ください。一緒に考えていきましょう。また、いろいろ話すなかでお子さんのかわいい姿や成長した姿を保護者の方と共感できることは、私たちの何よりの喜びです。



## 子育て奮闘記

我が家の悩みは「食」についてです。食にあまり関心がない5歳の娘と、好き嫌いが多く3歳の息子。忙しい中で食事を用意し、思うように食べてくれないとイライラ・・・。

そんな日々が続いていましたが、試行錯誤の結果、課題を克服し楽しい夕食タイムを実現しつつあります。改善ポイントは2つ。

### ①「何を食べるかではなく、誰と食べるか」

バタバタ忙しくしているママを横目に食事するより、一切の家事を捨てて一緒に楽しく食べること。品数が少ない、と娘に指摘されることもあります・・・。

### ②「休日作り置きをするときには、一緒に作って楽しむこと」

キッチンに子どもが立つと「危ないから」と言ってしまいがちですが、台所がどんなに汚くなったとしても我慢！食材に触って、「自分が作ったんだ！」という体験をすることを大切にしています。

今では「ママ！ピッカリーン☆」と食べ終わったプレートを流しに運んでくれるようになり、ママもパパも「すごいね～！！」と言える機会が増えました！

きりん組（4歳児クラス）W・R



## 幼児クラスの遊びの様子



### 3歳児 ぱんだ



ぱんだ組の子どもたちは保育園の大きいプールや水遊びの行事『ウォーターランド』をととても楽しみにしていました！プール開きの日には、まずプールの出入りのやり方として、はしごを後ろ向きに降りるところから始めました。ちょっと迷っていた子もいましたが、これも経験です。プールのない日もシャボン玉や泡遊び等楽しんでいます。色水遊びでは食紅を使い、透きとおったカラフルジュース屋さんごっこをしました。「せんせーみてみて！青と赤でぶどうジュースになったよ！」と大発見した子どもたちの瞳はキラキラ輝いていました

### 4歳児 きりん



先日の『ウォーターランド』を皮切りに、本格的に夏の遊びが始まりました。中でも大きなキャンバスに描く絵の具画や色水遊びでは、将来の画伯や博士がたくさん誕生しそうな程、真剣なまなざしが印象的でした。また砂場での裸足あそびをした時には、その心地良さを存分に味わい、泥団子や泥のお料理をしていました。ダイナミックな遊びを楽しんでほしいと思っています。

### 5歳児 ぞう組



ぞう組では「ぬりえ手紙」が流行っています。あて名を書いて、ぬりえなどを写して、「ぬってね」「おへんじまってるね」など一言書いて、ぞう組にあるポストに入れます。一日一回ポストを開け、もらったお手紙は色ぬりしたり、お返事を書いたりします。色ぬりした手紙はぞう組廊下にある「ぬりえひろば」に貼っています。お返事を出すだけでなく、もらった手紙を大事に色ぬりしたことが、出してくれたお友だちにも伝わっています。そのお手紙はクラスだけに留まらず、ひよこ組～きりん組のお友だちへも書いています。色ぬりしたお友だちはぬりえひろばに貼りに来てくれて、「上手だね」「ありがとう」等異年齢交流にもなっています。今では園外へと広がり、近隣保育園の年長さんとの交流のツールともなっています。お手紙の輪はまだまだ繋がっていきそうです。

